



たけのこくん



2024年4月号

No. 485

発行・羽曳野市立図書館

羽曳野市立図書館ウェブサイトアドレス

<https://www.lics-saas.nexs-service.jp/habikino/>

(所蔵資料の検索・予約・貸出期間の延長などができます)

～4月のおしながき～

今月の行事・特集テーマ	2p
祝・黒川博行氏 吉川英治文学賞	2p
文庫からの手紙	3p
よんでみませんか?	3p
リクエストお待たせ情報	4p
こんにちは!「りんごの棚」です	4p
あたらしくはいった本	5～8p

図書館公式SNS(X旧ツイッター・Instagram)では、イベントや開館情報、日々の図書館での出来事や新刊案内など、図書館の最新情報を毎日お届けしています!

X旧Twitter(ツイッター) ID @habitosh
Instagram(Instagram) ID habitosh



主催 羽曳野市立図書館

協力 おはなしボランティアグループはひきの

図書館でのおはなし会をはじめ、学校・幼稚園・老人福祉施設などに楽しいおはなしを届けるボランティアの入門講座です。おはなしや絵本の読み語りに関心のある方なら、どなたでもご参加いただけます。

講師 桑原 絵里子氏

日時 2024年6月6日、20日、
7月4日、18日の各水曜日
10:00～12:00(全4回)

(連続講座ですので、なるべく全回ご参加ください)

場所 中央図書館 会議室

定員 15人(先着順・定員になりしだい締め切ります)

申し込み 4月9日(火)10:00より中央図書館
カウンターにて受付(電話でのお申し込みは
4月9日(火)10:30より受付)

お問い合わせ先

羽曳野市立中央図書館 072-950-5501



シニアのためのお話し会

入場無料 どなたでもご参加いただけます。

日時：令和6年4月11日(木)

午後3時10分より(ラジオ体操終了後)

場所：陵南の森総合センター ロビー

本日の演目：『笛ふき岩』ほか

主催：おはなしの森

協力：羽曳野市立陵南の森図書館

お問い合わせ：羽曳野市立陵南の森図書館

072-952-2750

◇4月24日(水)は 館内整理のため 全館休館します

図書の返却はブックポストをご利用ください。

なお当日は図書館システムのメンテナンスのため、ウェブサイトや電話での予約や貸出期間の延長も中止となります。あらかじめご了承ください。

4月の図書館行事

おはなし会			特集テーマ
中央	6日(土) 20日(土)	11:00~	【一般】はじめての〇〇の本！
	14日(日) 28日(日)	14:00~	【児童】かがくのとも・ちいさなかがくのとも・たくさんのふしぎ
	20日(土)	15:00~	
陵南の森	7日(日) 14日(日) 27日(土)	11:00~	【特集1】今話題の「光るアレ」
	20日(土)	15:00~	【特集2】LGBTQ+を考える
	21日(日) (小さい子向き)	11:00~	【特集3】音楽も、美術も。
	21日(日) (少し長いおはなしを聞ける子向き)	11:30~	【一般】花まつり 【児童】はなのほん
東部	10日(水)	10:30~	ワクワクする本
古市	4月のおはなし会はありません。		【一般】セカンドライフ 【児童】ぼかぼか「はる」がやってきた♪
羽曳が丘	13日(土) 27日(土)	11:00~	はじまり、はじまり！
丹比	27日(土)	10:30~	「新しいこと」始めない？

図書館ウェブサイトから、各特集コーナーにどんな本を集めているか見ることができます。トップページの「特集・おすすめ」からごらんください。

中央図書館限定イベント

みんなでつくろう！ としょかんこいのぼり！

4月2日(火)から中央図書館カウンターでもらえます

- たけのこくんのぬりえをぬって
大きなこいのぼりを完成させよう！
- できあがったぬりえは
ちゅうおうとしょかんまでもってきてね
- こいのぼりは5月24日(金)まで
なみしばい紙芝居コーナーの壁に飾ります

ぼくたちをかざってね！

☆祝・黒川博行氏『悪逆』 第58回吉川英治文学賞受賞！

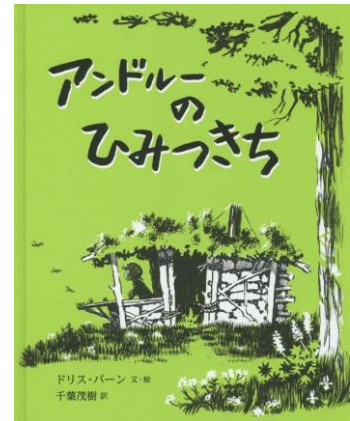
受賞を記念して、各図書館で黒川博行氏の著作を集めたコーナーを設けています。ぜひごらんください！

図書館からの手紙 羽曳が丘児童文庫

図書館と違って、子ども文庫は、週に一度、数時間だけしか開いていません。でも、そこには、本があって、人がいて・・・案外、のんびり、ゆったりできるかもしれません。どうぞ、一度のぞいてみてください。

『アンドルーのひみつきち』ドリス・バーン／文・絵 千葉茂樹／訳 岩波書店

アンドルーの家族は、お父さん、お母さん、第二人、姉二人。兄弟のまんなかのアンドルーはいつもひとり。でも、ものづくりにむちゅうでいそがしい。家族のためにいろいろつくりますが、みんなことわられてしまいます。そこで、アンドルーは、じぶんだけのひみつきちをつくらうと家を出ていきます。ところが、アンドルーのひみつきちに仲間も増えていき、子どもたちがいなくなったと村が大騒ぎに・・・さてさて・・・



羽曳が丘児童文庫

羽曳野市羽曳が丘西3丁目デイハウスコスモス

土曜日 10時30分～12時

(第2土曜日は、モモプラザでのおはなし会のため、お休み)

連絡先 957-2826 (高崎)



よんでみませんか？

『レムラインさんの超能力』

ティルデ・ミヒェルス／作 上田真而子／訳 岩波書店

レムラインさんは、まじめなひとり暮らしの男の人です。ある日、レムラインさんは事故で頭を打ったことがきっかけで超能力を手に入れました。片手を壁にあてると壁はプディングのようにへこみ、わけなく壁を通り抜けることが出来るようになったのです。

その上、レムラインさんの部屋の前に赤ん坊が置き去りにされていました。優しいレムラインさんは、この赤ん坊にテオという名前をつけて自分で育てはじめました。

レムラインさんの超能力は、長い間テオと家主のグットケ夫人しか知りませんでした。

ところが、テオが学校に行くようになり、友達に父親をバカにされたテオは思わず「ぼくのお父さんには超能力がある！」と言ってしまいました。でも、レムラインさんに会った友達はみんな、超能力とは関係なくレムラインさんが大すきになりました。

しかしある時、レムラインさんは封印していた超能力を使ってしまい、町は大変な騒ぎになりました。いったい、どんなことに超能力を使ったのでしょうか？そして、その結果は？(10才くらいから)

子ども文庫とは、自宅や集会所などで開かれている、私設の小さな子ども図書館のことです。このコーナーでは、市内の子ども文庫からのお知らせ、羽曳野市子ども文庫連絡会の皆さんによるおすすめの本などを毎月掲載しています。これまでに取り上げた本は、中央図書館にて展示・貸出しています。

リクエストお待たせ情報

2024年3月19日現在



このリストは、羽曳野市の全ての図書館で現在お待ちいただいている人数の合計です。
非常に人気のある本の場合、お申し込みされてから順番が回ってくるまでに
数ヶ月以上かかることがあります。予約される時は、あらかじめご承知おきください。

順位	書名	著者	出版社	待ち人数
1	あなたが誰かを殺した	東野 圭吾	講談社	86
2	星を編む	凧良 ゆう	講談社	72
3	ブラック・ショーマンと覚醒する女たち	東野 圭吾	光文社	57
4	まいまいつぶろ	村木 嵐	幻冬舎	55
5	八月の御所グラウンド	万城目 学	文藝春秋	51
	スピノザの診察室	夏川 草介	水鈴社	51
7	キレイはこれでつくれます	MEGUMI	ダイヤモンド社	44
	存在のすべてを	塩田 武士	朝日新聞出版	44
9	喫茶おじさん	原田 ひ香	小学館	43
10	窓ぎわのトットちゃん 続	黒柳 徹子	講談社	42
11	魔女と過ごした七日間	東野 圭吾	KADOKAWA	41
	リカバリー・カバヒコ	青山 美智子	光文社	41
13	黄色い家	川上 未映子	中央公論新社	37
	風に立つ	柚月 裕子	中央公論新社	37
15	水車小屋のネネ	津村 記久子	毎日新聞出版	36
16	人間標本	湊 かなえ	KADOKAWA	35
17	私たちの世代は 変な家 2	瀬尾 まいこ	文藝春秋	34
		雨穴	飛鳥新社	34
19	くもをさがす	西 加奈子	河出書房新社	32
	この夏の星を見る	辻村 深月	KADOKAWA	32
21	科学がつきとめた「運のいい人」新版	中野 信子	サンマーク出版	30
22	図書館のお夜食	原田 ひ香	ポプラ社	29
	行きつ戻りつ死ぬまで思案中	垣谷 美雨	双葉社	29
	財布は踊る	原田 ひ香	新潮社	29
	成瀬は天下を取りにいく	宮島 未奈	新潮社	29
	成瀬は信じた道をいく	宮島 未奈	新潮社	29
27	カモナマイハウス	重松 清	中央公論新社	27
	幾世の鈴（あきない世傳金と銀特別編 下）	高田 郁	角川春樹事務所	27
29	なれのはて	加藤 シゲアキ	講談社	25
	BLANK PAGE	内田 也哉子	文藝春秋	25

※雑誌・CD・コミックスなどは含みません。

🍏こんにちは！「りんごの棚(たな)」です🍏

陵南の森図書館「わかりやすい本」コーナーが「りんごの棚」にリニューアルしました！

「りんごの棚」とは、スウェーデン生まれの「特別なニーズのある子どもたちのための資料を展示した棚」のことです。

すべての子どもに読書の楽しさを知ってもらうことが目的で、世界各地に広がっています。

陵南の森図書館では、点字付き絵本、LLブックなどのバリアフリーに配慮した資料、日本語を母語としない子どものための日本語をまなぶ絵本などを集めています。

「りんごの棚」の資料は、誰でもかりいただけます。どうぞご利用ください！

